



かみのせき 議会だより

2023
7/26

No.163



「願いが叶いますように」

令和5年6月定例会

議案	-----	2ページ
産業・厚生常任委員会 質疑・応答	-----	3ページ
総務・文教常任委員会 質疑・応答	-----	4～5ページ
一般質問	-----	6～9ページ
議会活動報告・陳情・編集後記 他	-----	10ページ

議 案

6月定例会は、6月6日から14日までの9日間で開催。

専決処分の承認8件、令和5年度一般会計補正予算1件、条例の制定2件、報告3件が上程され原案のとおり可決・承認された。

※専決処分の承認

◆令和4年度上関町一般会計補正予算（第11号）の専決処分

◆専決処分の承認

・令和4年度上関町一般会計補正予算（第12号）の専決処分

・令和4年度上関町介護保険特別会計補正予算（4号）の専決処分

・令和4年度上関町診療所事業特別会計補正予算（4号）の専決処分

・令和4年度へき地歯科診療所事業特別会計補正予算（第

2号）の専決処分

・令和4年度上関町用地取得事業特別会計補正予算（第1号）の専決処分

・上関町税賦課徴収条例の一部を改正する条例の制定の専決処分

・上関町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定の専決処分

補 正 予 算

◆令和5年度上関町一般会計補正予算（第1号）

・歳入歳出予算の総額に4046万6千円を追加し、予算総額32億8446万6千円とする

・主なものは、歳入では、国庫支出金と町債の増額、歳出では、低所得世帯支援給付金事業や高齢者保健福祉施設等光熱費高騰対策支援金の増額学校給食費及び保育園児副食費助成の財源振替など。

条例の一部改正

◆上関町職員等旅費支給条例の一部を改正する条例の制定

・職員等旅費の食卓料の改正が必要となったため

◆上関町公営住宅管理条例の一部を改正する条例の制定

・町営住宅団地を用途廃止した

報 告

◆令和4年度上関町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

◆令和4年度上関町土地開発公社の決算及び業務等の報告

◆第13期一般財団法人なごみの事業計画の報告



カ レ ー だ い す き !

産業厚生常任委員会

厚生関係

問 民生費の償還金の内容は。

答 令和3年度の低所得の子育て世帯に対する給付金の、残った部分の返還金。

問 居宅介護給付費、減額補正の原因は。

答 給付費が足りなくなっているため、当初予算で多めに計上し、年度末に実績精算して減額している。

問 介護保険特別会計で基金からの繰入金を全額減額しているが。

答 保険給付費が精算で減額になり歳入で賄えたので基金からの繰入金が不要になった。

問 特定入所者介護サービス費の減額の内容は。

答 新型コロナの影響で施設利用が少なくなったため。

産業関係

問 花咲く海のまち推進事業委託料、内容はソフト事業拡大とのことだが具体的には。

答 花壇管理、花づくりパートナーなどへの指

導助言、講習会開催について日本花の会への委託料と、花農家へ花苗供給事業として育苗してもらった苗を年2回供給する業務の委託料。

問 同委託料について、本来であれば当初予算で組む内容ではないか。

答 当初予算では上盛山周辺工事の整備費について、県の補助金と市町振興協会の助成金の充当を予定していた。しかしソフト事業も組み込むことによる補助金のより有効的な活用と、花と緑を活かしたまちづくり推進の新たな活力創出のため、花づくりサポーターなどによる担い手の育成維持についても財源振替ということで補助金を充てることにした。

問 一般財団法人なごみの不祥事について、その後の経過は。

答 弁護士に相談の上、厳正に対処しているところだが現在はまだ調査中であり警察の捜査に影響などが懸念されるため詳細についての回答は控えたい。

問 議員も住民もやはり心配している。公表できる時期が来れば議会に報告を。

答 今後、明確になり、公表してもよいものについては議会に報告する。



上 関 側 花 壇 清 掃

常任委員会

文教関係

問 今年度の予算で技能形成費 10 万円についている。小・中学生の検定の助成金で年に 1 人 1 回の助成する。高校生までに助成して頂けないかという声がある。

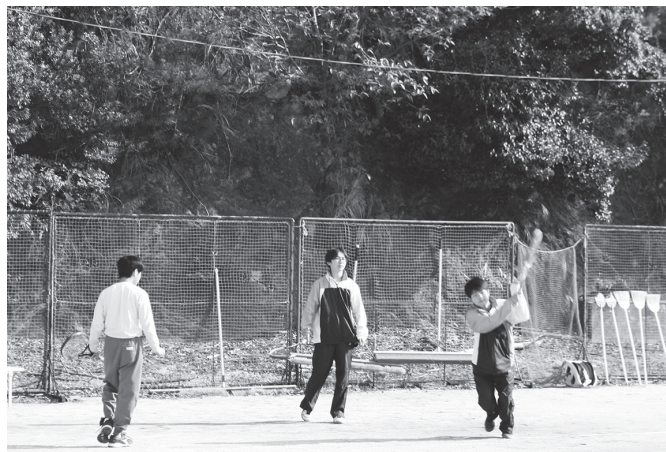
答 技能英語検定料の助成金については新規事業として今年度から新たに始めました。まずは小・中学生を対象とし高校生につきましては検討していきたい。

問 祝島小学校の今後、令和 7 年度に 5 年生が 2 人、1 年生が 2 人。令和 8 年度に 6 年生が 2 人、2 年生が 2 人、1 年生が 2 人という児童数になる。校舎のこと教員体制など祝島の方にも説明に来る予定はあるか。

答 祝島小学校の将来について、複式の問題、それから教室の問題それと教員住宅の問題など、今後の見込みと必要となる施設などの説明は機会を作って行いたい。

問 公民館祭が 4 年振りに開催されとても賑わっていた。その中でも中学生が地域の人と一緒に活躍する姿を見た。このボランティアに至るまで経緯をうかがいたい。

答 公民館長から公民館祭図書館祭の開催チラシを学校にいただき、中学生もボランティアとして参加していただきたいとの話があった。ぜひやりたいと 17 名が当日の参加になった。地域のお役に立てたと大変喜んでおられた。



しっかり打てた



いつも仲良く（公民館まつり）

問 部活動の地域移行について進捗状況について説明いただきたい。

答 中学校の部活動改革の進捗状況は、本年度 4 月に小学校の PTA 総会、中学校の育友会総会において説明。令和 6 年度から部活動を地域移行していく。現在、部活動改革推進委員会を 6 月中に立ち上げる。末には最初の推進委員会を開き、規約も含め、検討して早急に地域移行を進める。

問 部活動の地域移行について 3 月議会の一般質問の方でも質問した総合型スポーツクラブも含め教育長から地域と保護者が協働して皆で進めるとのご答弁いただいた。総合型スポーツクラブについて考えを。

答 町である総合型スポーツクラブというのは一つのクラブの名称としての位置づけで、他のサークル活動の一つと認識している。今後は、学校、教育委員会の主導するまでもなく、保護者が中心となって主導者、協力していただける方のサポートなど体制を作るための雰囲気づくりの認識を浸透させている状況。

総務文教

総務関係

- 問** 総務費の積立金に1億1000万円と書かれている。これの内訳は、繰出金（用地取得事業特別会計繰出金）4000万円と予備費の6000万円の合算した額と考えてよいのか。1億1000万円公共建設施設基金に積み立と思う。これから例えば診療所建設を想定しているのか。
- 答** この度の専決において公共建設基金1億1000万円の計上は繰出金と予備費の合計という訳ではない。最終的に決算見込みを算定し、今後の建設などに備え公共建設基金に積み立てた。
- 問** 一般管理費委託料法制執務支援事業委託料が当初275万円で今回の補正で160万円増額になっている説明を。
- 答** 当初予算では簡易水道事業の法適用化に関連し、法制執務の支援事業の委託料を組んで、風力発電事業も法適用化しますので補正した。



うまくつくれるかな（公民館まつり）

- 問** 新型コロナ地域支援対策費の負担金補助及び交付金について
妊婦出産応援金75万円、当初予算出産子育て応援交付金90万円が入っていると思うがその内容は。
- 答** 今回あげております妊婦出産応援交付金支給事業については、妊婦さん1人につき、15万円支給するという経済負担を軽減する形です。出産に不安を抱える妊婦さんを応援するもの。
- 問** 電力ガス食料品給付金について詳しく説明を。
- 答** エネルギーや食料品などが家計を圧迫している。負担を軽減するための支援として非課税世帯低所得世帯の方を対象に1人当たり3万円を支給する。
- 問** 一般廃棄物処理業務委託料、当初が160万円で今回80万円増額の説明を。
- 答** この度の80万円増額は、公共施設の一般廃棄物処理で分庁舎内の一般廃棄物処理の計上漏れ。

町政のことが聞きたい

一般質問

4名の議員が
5件の質問をしました。



古泉 直紀 議員

問 防犯カメラの設置について

答 防犯カメラの設置について検討する

質問

上関町では、65歳以上を占める高齢化率は全国でも上位である。高齢者が認知症で行方不明になるリスクが高まっている。人口や世帯数の減少により、家族、地域における相互見守り機能も減っているなか他の対策が必要となる。そこで防犯カメラ

が有効と考える。現在では、インターネットなどを利用し、初期費用も抑えられ、防犯・防災・交通安全と幅広く活用できる。誰もが安全、安心に暮らせる町づくりのために防犯カメラの設置が必要。

町長答弁

上関町において65歳以上の高齢化率は、全国でも上位です。人口や世帯数が減少傾向にあり、家族・地域における相互見守りも容易ではなくなっている。高齢の認知症の方が行方不明となるといった事件は、少しでも回避していかなくてはならない。防犯カメラを設置し運用

していくに当たってインターネットにおいてセキュリティ的に大丈夫なのか、費用も高額な物から低額の物もあり設置を否定するのではなく様ざまことについて検討していきたいと考えている。認知症の高齢者の方については、『上関町あんしん見守りネットワーク事業』を行っている。

上関町あんしん見守りネットワーク事業

見守ってください

このシールに気づいてください
あなたの支援が必要な方です

地域のみなさん

上関町

AA0000

地域のみなさん

シールを身につけた方を見かけたら…

- ①ご本人の正面から優しく声をかける
- ②スマートフォンでQRコードを読み取る
- ③表示されたご本人情報を確認
- ④可能であれば伝言板に現在地などを入力

※1 後ろからの声かけは禁じます

認知症の人が
安心して暮らせる
まちづくりを目指して

【対象者】
65歳以上で希望する方、認知機能が低下している方、疾病等で見守りが必要な方など。

『見守り』(お守り)、
見守りシールを
交付しています

こんな仕組みです！

QRコードの読み取り→
家族へ即時通知

ご家族

発見者がQRコードを読み取る時、同時にご家族へメールが送信されます。24時間365日やりとりが可能です。

登録して
『見守り』(お守り)及び衣服等に貼るだけ

簡単な情報を入力し登録したらシールを衣服や持ち物に貼ってください！

QRコードの読み取り方がわからない、そんな時は？

シールに記載されている登録番号を上関町や警察にお伝えください。

不安な様子に気付いた時は…

“発見～保護～ご帰宅”まで 安心、安全、迅速に

大変！おばあちゃんが
いなくなった！

何かお困りの様子…
衣服のQRコードに
アクセスしてみよう

おばあちゃんが
みつかった！

個人情報表示されません
伝言板上でやりとりするため、氏名や住所、連絡先の記載は不要。個人情報保護の配慮の心配はありません。

警察、消防等地域の見守りに役立ちます
『見守り』や『お守り』シールがあることで、身元がすぐに判明、声かけのきっかけとしても役立ちます。

24時間 365日
高早く連絡が取れる！

QRコードを読み取る伝言板が表示され、ご本人情報の確認が可能。同時にご家族へ発見通知をメール送信。発見者と伝言板で連絡を取ることができるシステムです。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

お問い合わせ

上関町保健福祉課 地域包括支援センター
電話：0820-62-1780

認知症高齢者保護情報共有サービス

どこの伝言板の手順を確認



補足

・あんしん見守りネットワークは、認知症の人が安心して暮らせる町づくりを目指して、今年度から始めた事業です。



清水 康博 議員

問 防災対策について

答 自助・共助・公助の精神で確立を目指す

質問

① いつどこでどのような自然災害が起こるかわからない中、平時より定期的に災害に対する対応や連携体制の確認は行われているか。② 高齢者を含めた防災訓練の実施、避難場所や災害時の心得などを周知する活動を定期的に各地区で行う予定は。③ 当町では南海トラフ地震で想定される最高津波水位は3・6メートルとされている。避難時の目安として、共通の目印を各地区、一律の標高（海拔3・6メートル以上）に設置してみては。

町長答弁

① 災害時には誰がどのように動くかなど、初動の対応について平時から意識づけ、定期的に再認識するよう心がけている。事前に被害が予想される場合、各地区の区長さんに避難所の確認はしている。② 近年、白井田・蒲井地区で避難訓練が行われ年に一・二回を目途に開催地区を変えながら、今後も定期的に実施していく予定。③ 県が津波災害警戒区域を定めており、この区域の変更がなければ津波ハザードマップの更新はない。



地区の避難訓練（白井田）



山戸 孝 議員

問 ふるさと納税、さらなる取り組みを

答 寄付増額を目標に事業を進める

質問

ふるさと納税は現実的に取り組むことができる財源確保策の一つで、使途の自由度も高い貴重な財源。今後も増額を目指し力を入れて取り組むべきだ。昨年度の実績の分析と今年度の展開は。また数値的な目標を設定しているか。寄付金の使途の「見える化」は寄付者の満足度の増加に寄与し、新規獲得やリピーターの増加にもつながると考える。そのためにも寄付者とのコミュニケーションやSNSの活用も重要では。

町長答弁

令和4年度は寄付額、件数ともに令和3年度を上回った。冷凍クルマエビの発送が可能になったことなどが要因。寄付者への翌年度のパンフレット郵送もリピート率38%という数字から効果があったといえる。今後は返礼品内容の充実やポータルサイト掲載内容のリニューアルなどで魅力向上を図り、寄付額3300万円を目標に事業を進めていきたい。寄付金の使途は、パンフレット郵送の際に寄付金を充当した事業の報告を同封する予定。SNSの活用もできる限り対応していきたい。



給食の助成も寄付金の使途

問 祝島総合文化福祉センター（仮称）検討の現状は

答 必要性は理解するが、見通しは立っていない

質問

祝島地区の公民館は老朽化が進み、補修などもされたが老朽化そのものは止めようもない。災害時の避難場所の確保といった防災からの観点も含め、島民からは代替施設を要望する声が上がっている。また老人憩いの家は老朽化によって使用を禁止しなければならないなど、同地区の各施設の老朽化は深刻だが、町の考えは。第5次総合計画にも表記されている「祝島総合文化福祉センター（仮称）の整備の検討」の現状は。

町長答弁



老朽化が進む祝島公民館

祝島公民館は雨漏りや壁面のひび割れも目立ち設備機器なども老朽化が進んでいる。専門業者からは「耐震基準を満たしておらず使用については不安がある。部分的に強度を確保する工事も難しく、実施しても費用が無駄になるのでは」という見解。祝島総合文化福祉センター（仮称）については、各施設の老朽化をみても早い時期に施設整備する必要性は理解するが、財源不足などの理由で整備に至るまでの見通しは立っていない。



秋山 鈴明 議員

問 移住定住のターゲット設定について

答 設定はせず「この町で暮してみたい」を大前提に

質問

住宅などハード事業、子育て支援などのソフト事業、産業による雇用創出を図り、住んでみたいと思える町づくりを目指す趣旨の答弁をいただいた。私も、定住対策は総合的、包括的に取り組む必要があると考える。多くの自治体で移住・定住戦略を立てるとき、ターゲットを具体的に設定すれば、より効果的なプロモーションができる。町が持っている強みを踏まえ、現時点でターゲットをどのような設定をしているのか。

町長答弁

全国的に人口減少が深刻化している中、多くの自治体に移住・定住戦略において移住者のターゲットを設定し、獲得に向けて取り組んでいるようすが、当町において詳細なターゲットについての設定はされていない。設定すれば、より効果的なプロモーションができるが、逆に、その枠から外れた層は対象でないのかと解釈される可能性がある。「この町で暮してみたい」を大前提に、どのような層も歓迎する。今年度は、新たにPRパンフレットを作成する予定。パンフレットは、移住・定住・暮らし・起業・就業に関する支援制度をメインに、都市部での移住フェアなどで有効的に活用する。



自 然 豊 かな 上 関 町

議会活動報告（令和5年3月27日～令和5年6月14日）

月 日	内 容（場所・出席者・参加者）
3月27日	月例出納検査（海下）
3月28日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
3月29日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
4月5日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田）
4月12日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
4月14日	全員協議会（全議員）
4月18日	議会広報委員会（山谷・海下・古泉・右田・山戸）
4月20日	議会広報委員会（山谷・海下）
4月24日	議会広報委員会（山谷・海下）
5月12日	熊毛郡町議会議長会定例会（田布施町・岩木）
5月19日	柳井市地区広域市町議会議長会定期総会（柳井市・岩木）
5月22日	高等学校存続協議（平生町・岩木・山谷）
5月23日	全国町村議長・副議長研修会（東京都・岩木）
〃	東部高速交通整備協議会（柳井市・山谷）
5月26日	月例出納検査（海下）
5月29日	議会運営委員会（山村・右田・海下・古泉・山戸・岩木）
5月30日	全国原子力発電所所在市町村協議会総会（東京都・岩木）
6月6日	第2回定例会本会議（岩木・山谷・秋山・海下・古泉・清水・右田・山戸・山村）
6月7日	全員協議会（岩木・山谷・秋山・海下・古泉・清水・右田・山戸・山村）
6月9日	産業厚生常任委員会（山戸・山村・海下・清水・山谷・岩木）
〃	総務文教常任委員会（右田・古泉・秋山・岩木）
6月13日	第2回定例会本会議（全議員）
6月14日	第2回定例会本会議（全議員）
〃	議会運営委員会（山村・右田・海下・古泉・山戸・岩木）

陳情

国に対し、適格請求書等保存方式（インボイス制度）の延期・見直しを求める陳情書

インボイス制度を考えるフリーランスの会

阿部伸

用語説明

※専決処分

本来、議会の議決・決定を経なければならぬ事柄について、地方公共団体の長が地方自治法の規定に基づいて、議会の議決の決定の前に自ら処分することをいう。処分後初めて開かれる本会議で報告し、承認を求めなければならぬ。

この度議会への投稿をいただきました。お礼申し上げます。

投稿は9月議会で掲載予定です。今後も皆様からの投稿をお待ちしております。

編集後記

コロナ感染症も落ち着き5類へ移行されましたが、今だ増えているとの声を聞きます。6月議会も無事閉会となりました。町は少子高齢化が増ます進み町民の皆さん方の不安が募るばかりなのではないか、なんとか払拭する手だてはないものかと考えるばかりです。今年の梅雨も各地で災害がおこり自然の脅威を毎年感じさせられ、より早い対策を願うところです。梅雨が終れば暑い夏が始ります、皆様方には十二分にお体に気を付けて夏を乗り越えて下さい。

議 調	會 査	広 特	報 別	聴 委	員 員	會 長
〃	〃	委 員	副 員	委 員	長	
山 戸	右 田	古 泉	海 下	山 谷	良 数	
孝	千 賀	直 紀	竜 一			

次回定例会の初日は
9月6日（水）の予定です。